

科目シラバス（2023年度）

--

■科目基本情報

科目名	ライティング演習	科目コード	8935
授業時数/週	6 時間/週	年次・学期	2 年 ・ 通期
必修/選択区分	必修	授業形態	演習
担当教員	山本梓司		
教員の実務経験	実務経験のある教員による授業科目		
職業実践専門課程		連携企業等	
備考			

■科目詳細情報

授業概要	1年生での学習を踏まえ、さらにレベルの高い質感・ライティングの実践演習を行う。それに加え、実写映像にCGを合成したり、CG映像に実写を合成したり、CG映像にCGを合成したりと、映画やTV等で使われているVFXとCGを学習する。												
到達目標	レベルの高い質感・ライティングの実践演習を行う。VFXに使用されるCGと実写の合成方法を学習する。前期で習得した技術を活用し、実践的課題を用いたフィニッシュワークを学ぶ。学期末に行われる全体発表会の作品精度向上を目指す。												
授業方法	実習形式での学習を実施し、専門分野に関するすべてにわたり実践的・総合的に学ぶ。												
実践的教育の内容	担当教員は映像業界にて3DCGを使用した映像作成業務に従事していた経験があり、質感設定、ライティングなどの実務経験を活かし、当授業にて専門的及び実践的な課題を学べるようにしている。												
成績評価方法	筆記試験 定期試験	0%	筆記試験 小テスト	0%	実技試験	25%	課題評価	50%	平常評価	25%	合計	100%	
	フォトリアルな作品を制作する上で必要な技術習得がなされているかを重視し、単元毎に課した課題を評価した基礎点に、前期末に行われる全体発表会での当該科目の寄与点を加算し総合評価としている。												
授業外における学修	平日、日中放課後17時まで実習室を開放し、課題制作および個人製作の添削指導を実施												
教科書・教材	「なし」												
参考文献・資料	特になし												
履修上の留意点	特になし												
授業計画	第1週	質感設定 Maya Arnold マテリアル設定おさらい											
	第2週	質感設定 Maya Arnold ライト種類おさらい											
	第3週	質感設定 Maya Arnold AOVおさらい											
	第4週	フォトリアルな作品表現 HDR画像についての概要、ガンマ補正についてなど											
	第5週	フォトリアルな作品表現 HDRiを利用した環境マップ使用方法について											
	第6週	フォトリアルな作品表現 全天周画像の作成方法とそ使用方法について											
	第7週	フォトリアルな作品表現 露光量、絞り、フォーカスなどを調整して元画像になじませる。											
	第8週	マッチムーブ マッチムーブを利用した実写背景へのCGオブジェクトの合成について											
	第9週	マッチムーブ ターゲット用の映像撮影、マッチムーブ方法について											
	第10週	マッチムーブ マッチムーブしたデータの出力、Mayaへ読み込みレンダリング											
	第11週	フォトリアルな作品表現 季節、時間による表現の違い、概要。											
	第12週	フォトリアルな作品表現 夜のライティング表現。Arnoldを利用したシーンにて構成											
	第13週	フォトリアルな作品表現 夜のライティング表現。Arnoldを利用したシーンにて構成											
	第14週	フォトリアルな作品表現 朝、黄昏時などのドラマチックなライティング表現（バックライト強調など）											
	第15週	フォトリアルな作品表現 建築物ライティングについて（エクステリア）											
	第16週	前期全体発表会											
	第17週	前期期末試験											

授業計画	第18週	フォトリアルな作品表現 建築物ライティングについて（インテリア）
	第19週	フォトリアルな作品表現 フォーカスの発生するアングル表現（プロップ）
	第20週	フォトリアルな作品表現 反射、屈折を利用した、効果的なアングルなど
	第21週	フォトリアルな作品表現 SSSを利用した各種質感表現
	第22週	トゥーン調の質感表現 トゥーン表現に使用するマテリアルの概要
	第23週	トゥーン調の質感表現 トゥーン表現に使用するライティングの概要
	第24週	トゥーン調の質感表現 トゥーンマテリアル作成について
	第25週	後期作品進捗報告会 現在の進捗状況の発表、ライブ配信も行い外部からの講評も実施する。
	第26週	作品修正指示 進級制作途中経過の進捗状況の確認後、各自の制作に関する技術的指導
	第27週	Googleドライブ共有 (1) 3回のチェック期間を設け、ビデオコンテから始まり、レイアウトチェック、クオリティチェックなどを行う。
	第28週	Googleドライブ共有 (2) 3回のチェック期間を設け、ビデオコンテから始まり、レイアウトチェック、クオリティチェックなどを行う。
	第29週	Googleドライブ共有 (3) 3回のチェック期間を設け、ビデオコンテから始まり、レイアウトチェック、クオリティチェックなどを行う。
	第30週	卒業課題チェック (1) 作品添削個別指導 リテイク指示
	第31週	卒業課題チェック (2) 作品添削個別指導 リテイク指示
	第32週	卒業課題最終チェック 作品添削指導
	第33週	後期合評会
	第34週	期末試験